



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局

Tel 090-4825-7174 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>

Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 406 号

(創刊 1988.12.14)

2023.07.02

## 公害被害者総行動に参加して

去る 6 月 7 日に日比谷図書館のコンベンションホールで第 48 回集会在開催され、道路全国連の代表として東京外環と一緒に連協会長が参加しました。現地参加は 39 団体 291 名で、リモート参加は 21 団体でした。



(挨拶する比留間会長 中央)

全国から 11 団体がリレートークとして壇上から各グループの問題点を現況報告し合い、全国から参加された会場の皆さまと zoom を通して各地にも発信したことになります。

連協からは道路ニュース 405 号で報告したように「行政の横暴を許さない」を論点に取り上げました。国会で金子国交大臣が「B/C が 1 を切るような事業は中止する」との発言を無視して、この 1 月の事業評価で横環南事業は 0.8 であると発表しながら事業継続と決定したとんでもない事実を報告し、皆様から拍手を頂きました。

今後公共事業改革市民会議を通して法的な問題点を追及して、活動を皆さまと展開していくことも表明しました。

(会長 比留間哲生)

## 公田笠間トンネル工事の現状と今後

東に向かって 1 日 8 メートルのペースで掘り進んできたシールドマシンは、連休前後に朝日平和台の下を通過した。振動・騒音・地表面沈下などに気付くことはなかった。地下水位の異状も起きていない。

公田インターチェンジの西側の回転立抗到着は 6 月 20 日ごろの見通し。マシンを解体して、東に向かう 3 車線のトンネル掘削のために組み立てなおすまでに 6 か月。その後 8 か月ほど初期の準備があり、東行き 3 車線のトンネルの西に向かっての掘削が始まるのは、来年 2024 年 8 月ごろ。

朝日平和台下の公田ハイツ行バス停「朝日平和台入口」の地下に非常駐車帯ができることになっている。この工事は、トンネル内に補強のための「支保杭(しほこう)」をたてて、壁(セグメント)をはがし、車線の外側に長さ 30 メートルの非常駐車帯を作る。南側の工事開始は今年の 8 月ごろ。1 年かかる予定と聞いている。

(朝日平和台 小沼通二)

## 【対外活動報告】

06/01~03 大気中 NO2 測定

06/07 全国公害被害者総行動決起集会  
日比谷図書館コンベンション  
センター (比留間会長参加)

06/16 川崎公害共同行動

(川崎市役所 会長参加)

06/17 早稲田ゆき議員面談

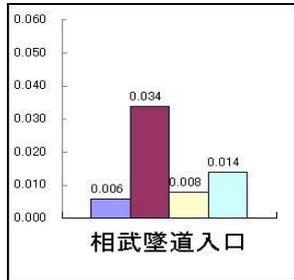
(鎌倉生涯学習センター 会長)

06/25 公共事業世話人会 (zoom 会長)

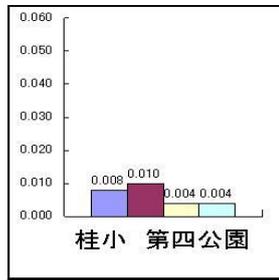
06/30 外環低周波調査会 (zoom 会長)

## 令和5年(2023年)6月の定点測定結果まとまる

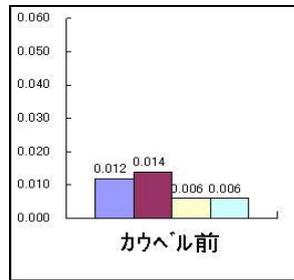
連協環境部では各団体参加のもと、毎年6月と12月の2回第一木、金、土曜日を使って栄区内の定められた場所22箇所に二酸化窒素の濃度を測定するカプセルを設置して、所謂定期定点観測を続けております。今回は台風2号接近の影響で曇り後豪雨強風の中での測定でした。以下は主な測定点の値を過去3回分と合わせたグラフです。いずれも環境基準0.060ppm以内でした。



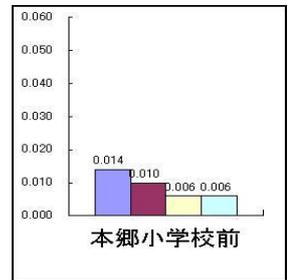
①



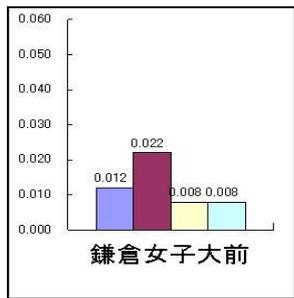
②



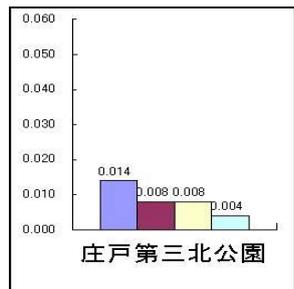
③



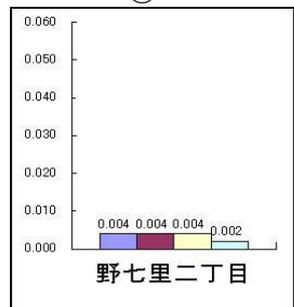
④



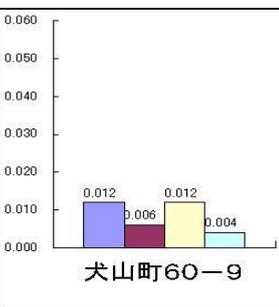
⑤



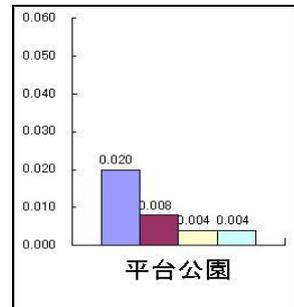
⑥



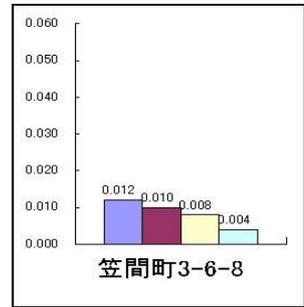
⑦



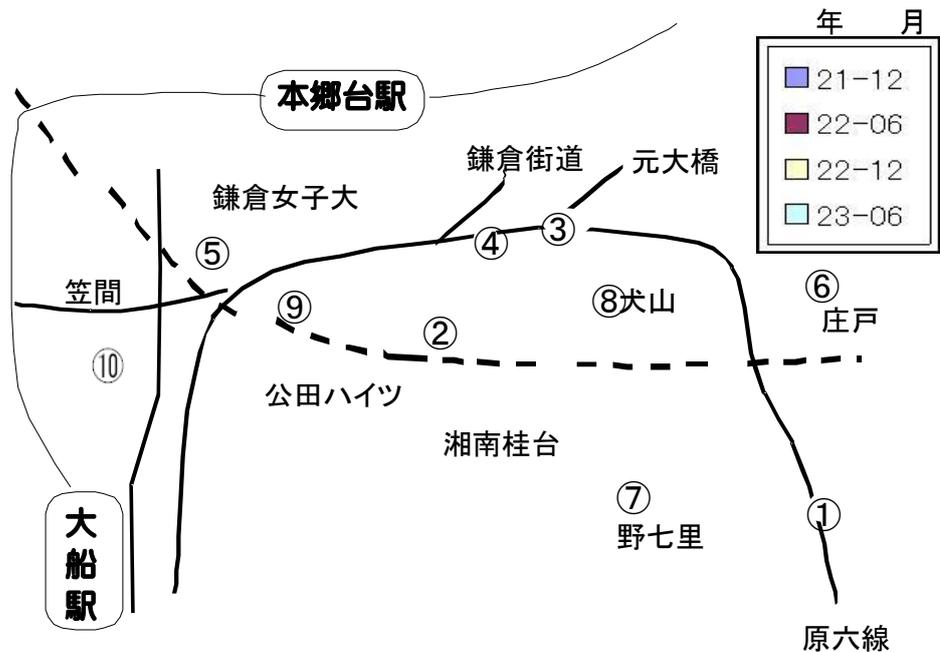
⑧



⑨



⑩



### 二酸化窒素測定作業

試薬及び試薬付きろ紙は有限会社筑波総研より取り寄せております。カプセルの準備(木)。カプセルにろ紙をセットし、ひも付きカップ、記録紙と共に各団体に分けます。測定(木⇒金)。各団体は担当の各ポイントにその番号のカプセルを24時間設置した後回収します。分析(土)。カプセルに試薬を加えると、ろ紙が吸収した二酸化窒素と反応して赤紫色に着色します。その濃度をエコアナライザーNoxで測定します。ppmでデジタル表示されます。